

電動車の普及に向けた取り組み（インフラの整備）

- ✓ 当社や東京電力HD、トヨタ自動車などが共同出資する e-Mobility Power（イーモビリティパワー）は、電気自動車用充電器の設置拡大につながる「**設置スペースの確保**」や「**充電待ち時間の解消**」に向けて、**急速充電器の拠点数と設置密度の双方を高める施策**を展開
- ✓ 具体的には、①都心部の公道への設置に関する実証や、②サービスエリアに設置されている充電ステーションの口数の増加などを推進
- ✓ 2025年時点で、現行の急速充電器の**2倍**となる**約14,000口への拡大**を目指す



①公道への急速充電器設置に関する実証
(2021年6月～横浜市青葉区)



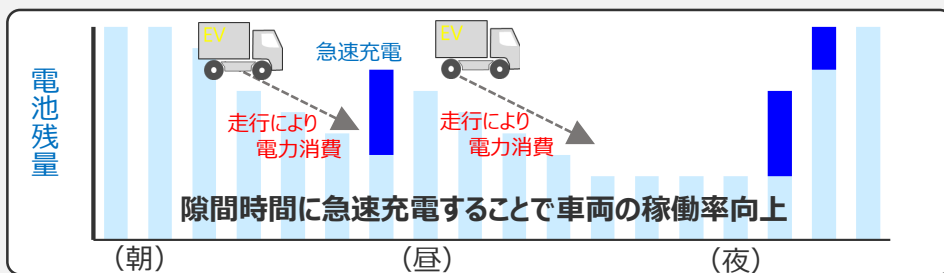
②高速道路PAにて、6台同時に
充電できる急速充電器の運用を
開始
(2021年12月～
横浜市鶴見区「大黒PA」)



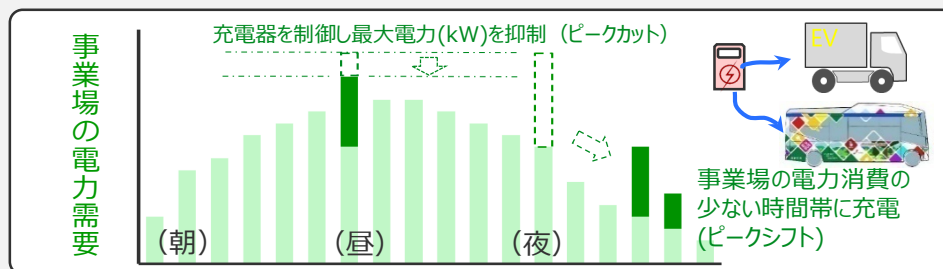
電動車の普及に向けた取り組み（商用車の電動化促進）

- ✓ 商用車の電動化促進に向け、2020年度から、EVバス・トラックの最適運用に関する実証を開始
- ✓ 運行スケジュールに応じた最適な充電方法や電力消費のピークコントロールによる電気料金の抑制、CO2ゼロエミッションバスの運行、充電機能の活用などについて実証

【運行スケジュールに応じた最適な充電方法】



【電力消費のピークコントロールによる電気料金の抑制】



【CO2ゼロエミッションバス（飯田市）】



【蓄電機能を活用したBCP対策】



実証で得たEVバス・EVトラックや
充電器に関わる幅広い知見

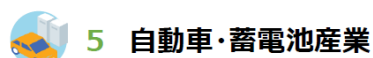


電気事業で培った電力供給や
電気工事に関わる幅広い知見

実証で得た知見と電気事業で培った知見を掛け合わせ、導入から運用まで一括でサポート

2030年までに当社※1が保有する社有車を100%電動化※2,3します

- ✓ グリーン成長戦略の成長が期待される14分野のひとつに「自動車・蓄電池産業」が掲げられる



主な今後の取組

- 電動化目標を設定する
- 蓄電池目標を設定する
- 充電・充てんインフラ目標を設定する
- 電動化推進に向けて、施策パッケージを展開する

出典：経済産業省ウェブサイト
(https://www.meti.go.jp/policy/energy_environment/global_warming/ggs/pdf/jidosha_r.pdf)

- ✓ 現時点においては、仕様や価格帯のラインアップは限定的だが、各自動車メーカーは積極的な電動車販売計画（目標）を掲げ、開発を加速
- ✓ 電動車のラインアップの充実を踏まえ、2020年代半ばから加速度的に導入を拡大し、目標を達成！

※1 中部電力、中部電力パワーグリッド、中部電力ミライズ

※2 電気自動車（EV）、プラグインハイブリッド車（PHV）、燃料電池車（FCV）等

※3 電動化に適さない緊急・工事用の特殊車両等を除く

